

再び HTML書き を Web の主役(?)にする

ための、テンプレートエンジン: [YATT](#)

X: [@hkoba](#) (えちこば)、フリーランス (一応)

仕事: [Perl](#), Tcl/Tk, GCP 上の Linux サーバー管理etc... TypeScriptは勉強中

GitHub: [hkoba](#)

ブログ: [hkoba.hatenablog.com](#)

2023半ば、宮崎移住 (木花地区)

今日の資料 >

hkoba.github.io → [Webナイト宮崎](#) #21

デモ環境 >

github.com/hkoba/yatt-starter-html

- Dockerfile あります

(...Perl と聞いて、お気づきとは思いますが...)

世間のトレンドから、程遠い話です

お許し下さい＞＜

さて本題...

昔は良かった...

- HTML を書ける人 なら、誰でも
- 画面の原案 くらいは、自力で作れた

Full Stack Developer

Step by step guide to becoming a modern full stack developer in 2025

Roadmap

Courses

New

Suggest Changes

0% DONE 0 of 37 Done

Track Progress

What is a Full Stack Developer?

If you are already a full-stack developer you should visit the following tracks.

Frontend

Backend

DevOps

Target audience for this roadmap is absolute beginners wanting to get into full-stack development.

Find the detailed version of this roadmap along with other similar roadmaps

roadmap.sh

Key topics to learn

Project ideas and suggestions

Stack

HTML

CSS

JavaScript

Checkpoint - Static Webpages

Checkpoint - Interactivity

npm

Checkpoint - Collaborative Work

Checkpoint - External Packages

React

Tailwind CSS

GitHub

Git

Feel free to skip these and revisit after learning Backend

Checkpoint - Frontend Apps

You can pick any backend programming language. My recommendation is Node.js because you are already familiar with JavaScript and it's easier to pick.

今の Web は
参入ハードルを
上げ過ぎでは...？

← <https://roadmap.sh/full-stack>

勉強すること、多すぎ！

とは言っても、（一定レベル以上の）Webサイトを作るなら

- （静的 or 動的）**テンプレートエンジン** は導入したい
- 理由：HTML だけですら...
 - 見た目の要求水準が上昇 = 記述量が増えた
 - ページごとに書き換える箇所が沢山
 - 手作業だと負荷が大きい・漏れが出る

けど一般的に、

テンプレートエンジンは...

- 構文が...まあまあ難しい（HTML らしくない）ものが多い

また、せっかく導入しても

プログラムから、部品と呼ばれる

だけのテンプレートだと

- HTML 書きは、不自由な下請けのまま
- 自力で改善出来ることが少ない、主役感が無い

そこで、

YATT というテンプレートエンジン

を作っています（サーバーサイド、動的）

- 極力、HTML らしさを保つ
- ファイルをポンと足せば動く
- 入力を間違ったら、すぐに lint が知らせてくれる

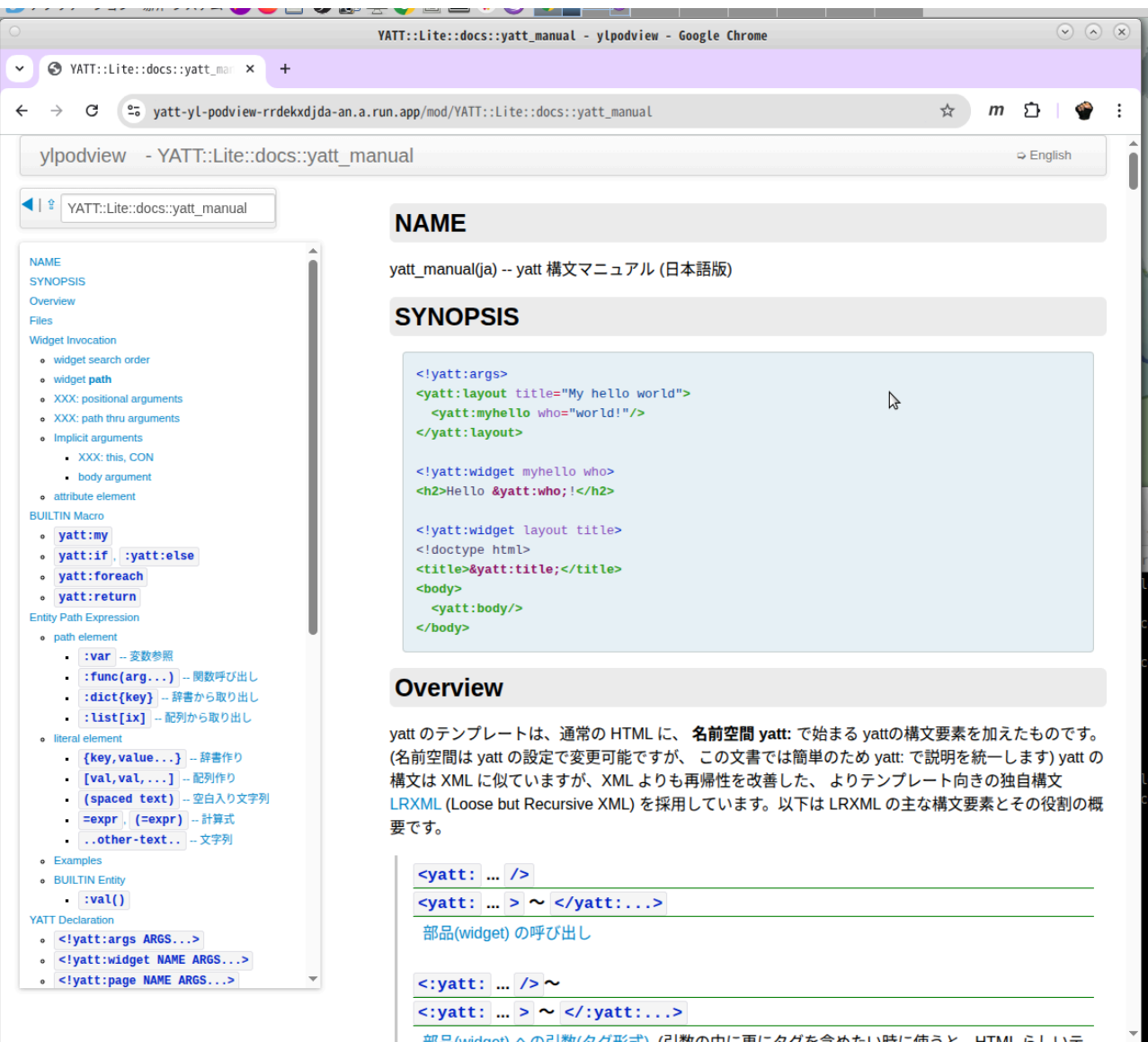
(～ここで、デモに移動～)

繰り返しますが...

- 任意のサンプル HTML を
- 適当なファイル名で、**ポンと置くだけ** で、動いて欲しい
 - （初期の PHP 的な世界観）
- **HTML 部品への括り出し** も、同レベルの操作にしたい

YATT の場合

- ファイルを置けば、それが route になる
- HTML 部品の括りだしも、
 - 別のファイルに括りだして、
 - `<yatt:ファイル名 />` タグを書くだけ
 - 名前空間は `yatt:` 以外にも設定できます



詳しくは...

マニュアルをご覧ください

- XXX: あちこち未完ですが...🙄

10年以上も仕事に使って、改良を続けてます～

Yet Another Template Transpiler - YATT

- [YATT::Lite](#)

Perl 版

- [yatt-js](#)

TypeScript 版, まだまだ開発中 (Pre α レベル)

- 皆様のご意見を募集してます！
 - 一緒に Perl 書いてくれる人なども募集中！
 - あと、普通に友達ほしいっす！

想定 Q & A

Q: タグに引数は渡せるの？

A: `<!yatt:args x y>` で宣言し、`&yatt:x;` `&yatt:y;` で参照します

Q: (変数埋め込み等) 出力のエスケープはどうなるの？

A: 変数宣言時の型で制御します。基本の text 型なら自動エスケープ。

Q: ループや条件分岐は書ける？

A: `<yatt:foreach>` がループで、`<yatt:if>` が条件分岐です。

`&yatt:if(条件, then式, else式);` もあります

- 制御構造を拡張する、マクロ機能もあります

Q: 関数呼び出しを埋め込みたい時は？

A: Entity 関数呼び出し： `&yatt:func();` で関数を呼べます（予め登録）

Q: POST はどうするの？

A: `<!yatt:action 名前>` で、
POST のハンドラーを地の言語（Perl）で書くことができます。

`*.ydo` として別ファイルに書くことも出来ます。

Q: データベースアクセスはどうするの？

A: YATT 自体では DB の機能は提供しません

通常の Perl のモジュールとして DBアクセスを書いて、
それを `&yatt:query();` みたいに呼べるようにします

Q: リクエストの状態はどこに持つ？

A: Request と Response をまとめた Connection オブジェクトが各テンプレートに渡されます。ここに任意のキャッシュを保持できます。

Q: 中身はどうなっているの？

A: テンプレートを元に Perl のコードを生成する **トランスパイラー** です
生成したコードは（変更されるまで）キャッシュされます。

Q: チュートリアルはある？

A: (ほぼ) 無いです、題材をもらえたら作ってみます

Q: マニュアルだけで作り始められる？

A: 肝心の Entity 定義周りが足りないので厳しい

Q: どのくらい使われてるの？

A: (多分) 私のお客さん一社だけ...

Q: public にテンプレートを置くのは無用心では？

A: 別ディレクトリにも置けます。

- private テンプレート用の拡張子も設定できます（`*.ytpl`）

Q: 拡張子は `.yatt` じゃないと駄目なの？

A: オプションで変更可能。 `.html` にも出来ます

- ただし、エディタの yatt モードの割り当てが問題に

Q: VS Code 拡張があるの？

A: あるけど github にしかないです

Q: その VS Code 拡張、どのくらい使える？

A: 普段は Emacs で書いてるので、まだ微妙...

Q: LanguageServer は何をサポートしてる？

```
textDocument/didOpen  
textDocument/didSave  
textDocument/didChange  
textDocument/definition  
textDocument/implementation  
textDocument/documentSymbol  
textDocument/hover
```

無いよりまし、くらい

Q: TypeScript 版の現状は？

A: (感覚で)3割も行かない

- でも、ご意見はぜひ

Q: (デモにある) nav_li タグの使い方は？

A:

```
<yatt:nav_li href="/">Top</yatt:nav_li>  
<yatt:nav_li href="/new">新規作成</yatt:nav_li>
```